

おかやまMICEブランドロゴ利用取扱要綱

(目的)

第1条 この要綱は、おかやまMICEブランドロゴ(以下「ロゴ」という。)の適正な利用を確保し、その普及を促進するために必要な事項を定めるものとする。

(基本デザイン)

第2条 ロゴの基本のデザインは別添、おかやまMICEブランドロゴの利用マニュアルのとおりとする。

(利用の申請)

第3条 ロゴの利用を希望する者は、利用申請書(別記様式第1号)を事前に公益社団法人おかやま観光コンベンション協会会長(以下「会長」という。)に提出し、その承諾を受けなければならない。なお、次の各号に該当する場合は、この限りでない。

- (1) 新聞、テレビ、雑誌等報道関係機関が報道目的に利用する場合
- (2) 岡山市、公益社団法人おかやま観光コンベンション協会、株式会社岡山コンベンションセンターが実施するMICE関連事業等を受託した企業及び団体が公的目的で利用する場合
- (3) 岡山市が支援する催事において主催者等が広報目的に利用する場合
- (4) その他会長が認めるとき

2 前項の承諾を受けようとする者は、利用申請書(別記様式第1号)に次の書類を添えて、提出しなければならない。

- (1) ロゴの利用内容が分かる完成見本等
- (2) 会社概要等、申請者の事業内容が分かる資料
- (3) その他必要と認める書類

(利用料)

第4条 ロゴ利用料は無料とする。

(利用の承諾)

第5条 会長は、申請があったときは、すみやかにその内容について審査し、適当と認める場合は、利用承諾書(別記様式第2号)により申請者に通知するものとする。なお利用に関する権利を他人に譲渡、転貸することはできない。

(利用期間)

第6条 ロゴの利用期間は、原則として承諾の日から1年を経過した日の属する年度の末日までを限度とする。ただし、会長の認めた場合はこの限りでない。

(利用承諾の制限)

第7条 会長は、ロゴの利用が次の各号のいずれかに該当する場合は、承諾しないものとし、承諾後であっても、承諾を取り消しする。

- (1) 法令又は公序良俗に反すると認められる場合
- (2) おかやまMICEブランドのイメージ低下に繋がると認められる場合
- (3) 第三者の利益を侵害すると認められる場合
- (4) 申請書に記入した用途以外の利用
- (5) 特定の個人、団体、政治活動、宗教活動を支援する恐れがあると認められる場合
- (6) 利用者が暴力団もしくは暴力団員等と密接な関係を有する者、その他これらに準ずる者等の反社会勢力に該当する場合
- (7) その他、会長が適切でないと認めた場合

(承諾内容の変更)

第8条 利用者が承諾された内容について変更しようとする場合は、あらかじめ利用承諾内容変更申請書(別記様式第3号)を会長に提出し、会長の承諾を受けなければならない。

- 2 会長は、前項に規定する利用承諾内容変更申請書を受理した場合には、その内容を審査のうえ、適当と認めるときには、これを承諾し、利用承諾内容変更承諾書(別記様式第4号)により申請者に通知するものとする。

(承諾の取り消し)

第9条 会長は、次の各号のいずれかに該当する場合には、利用承諾(前条の変更の承諾があった場合にはその変更後のもの。以下同じ)を取り消し、利用者に対し、制作物の回収等の措置を要求することができる。利用者は、利用承諾が取り消された場合、承諾取り消しの日からロゴを利用することができない。

- (1) 利用者がこの要綱に違反した場合
- (2) 申請内容に虚偽があることが判明した場合
- (3) その他ロゴの利用継続が不相当であると認められた場合

- 2 会長は、前項の規定による利用承諾の取り消しにより利用者に生じた損害について、一切の責任を負わないものとする。

- 3 会長は、利用者にロゴの利用状況等について、報告させ、または調査することができる。

(損失補償等の責任)

第10条 申請者がロゴを利用することにより生じる一切の損害賠償責任は申請者が負う。

(情報の公開)

第11条 ロゴの利用促進を図る観点から、ロゴの利用状況について情報を公開することができる。

(その他)

第12条 この規定に定めのない事項については、会長が別に定める。

附 則

この要綱は、令和4年4月1日から施行する。

おokayama MICEブランドロゴ マニュアル

2022年3月



多様に富んだアイデアが派生し広がりゆく様子を
大地を照らす燦々とした岡山の陽で表現。
また三位一体のスピリッツを想起する瀬戸内海へと流れる3大河川を、
とどまることのないアイデアの流れとして
シンボリックに重ね合わせています。

Together Under Radiant Skies

ひかり照らす空のもとで共に






今日の岡山を築いてきた風土であるからこそ、
共に創れる喜びがあることを表す”together”と”radiant”。
Radiantは「光り輝く」「(人・表情が)喜び・希望などで輝いた」
「まばゆいばかりの」といった意を持つ。
また、Togetherを使うことによりフレンドリーな印象を与える。

ロゴマークの色について（カラー）

- ロゴは、①サービス名称「Okayama Japan」と②タグライン「Together Under Radiant Skies」そして、③シンボルデザインの3つの要素によって形成されます。
- 書体とデザインは取り決められており、変更する事はできません。また、指定色以外の使用はできません。

■ オリジナル



	Process : M88 Y100 RGB : R232 G62 B11 #e83e0b
	Process : M50 Y100 RGB : R243 G152 B0 #f39800
	Process : M10 Y100 RGB : R255 G225 B0 #ffe100
	Process : C80 Y35 RGB : R0 G173 B178 #00adb2
	Process : K90 RGB : R62 G58 B57 #3e3a39

*Process・CMYK

■ 縦型



※中国本土における商標はシンボルデザインのみで出願。
そのため、例外的にサービス名称およびタグラインを含まない使用を認める場合があります。

ロゴマークの色について（グレースケール）

- ロゴは、①サービス名称「Okayama Japan」と②タグライン「Together Under Radiant Skies」そして、③シンボルデザインの3つの要素によって形成されます。
- 書体とデザインは取り決められており、変更する事はできません。また、指定色以外の使用はできません。

■ オリジナル



■	Process : K60 RGB : R102 G102 B102 #666666
■	Process : K40 RGB : R153 G153 B153 #999999
■	Process : K20 RGB : R204 G204 B204 #cccccc
■	Process : K50 RGB : R128 G128 B128 #808080
■	Process : K90 RGB : R62 G58 B57 #3e3a39

*Process・CMYK

■ 縦型



※中国本土における商標はシンボルデザインのみで出願。
そのため、例外的にサービス名称およびタグラインを含まない使用を認める場合があります。

ロゴマークの色について（ネガティブ）

- ロゴは、①サービス名称「Okayama Japan」と②タグライン「Together Under Radiant Skies」そして、③シンボルデザインの3つの要素によって形成されます。
- 書体とデザインは取り決められており、変更する事はできません。また、指定色以外の使用はできません。

■ オリジナル



■ 縦型



Process : C0 M0 Y0 K0
RGB : R255 G255 B255
#FFFFFF

*Process・CMYK

※中国本土における商標はシンボルデザインのみで出願。
そのため、例外的にサービス名称およびタグラインを含まない使用を認める場合があります。

ロゴマークの最小使用サイズについて

- ロゴを小さなサイズで表示する場合は、可読性を考慮して、下記のサイズ以下で使用する事は避けてください。

■ オリジナル

4.5mm height



70 pixel height



■ 縦型

20mm height



300 pixel height



○ピクセルはサイズを固定する単位です

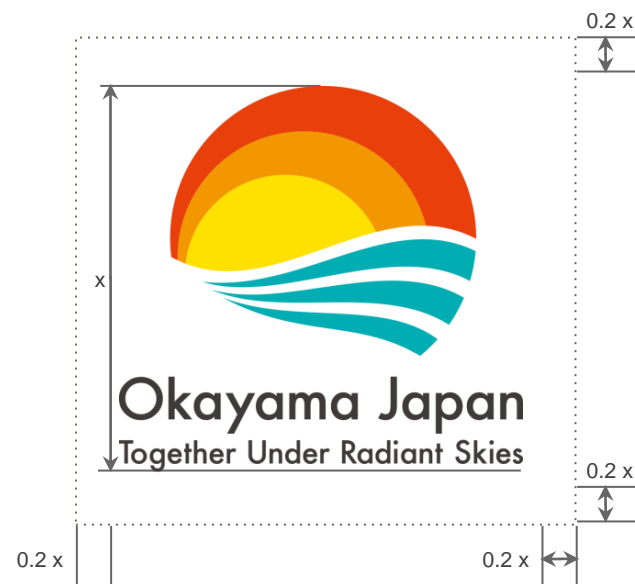
ロゴマークの余白表示について

- ロゴを常に正しく認識できるように、ロゴの周りには一定のスペースを設ける必要があります。
- ロゴ周囲に20.00%の余白を確保し、このスペース内にはいかなる要素も配置することはできません。また、このスペース内の視認性も確保ください。

■ オリジナル



■ 縦型



ロゴマークの使用禁止例

- ロゴを引き伸ばす、圧縮する、書体を変更する、影をつける、背景をつける、指定された以外の方法で色付けをする等をご遠慮ください。

- サービス名称・タグラインとシンボルデザインを離して表示してはならない



- 変形しない



- 傾けない



- 規定されている以外に色を変えてはいけない



- 大きさの比重を変更しない



- 透かして使用しない



ロゴマークの使用禁止例

- ロゴを引き伸ばす、圧縮する、書体を変更する、影をつける、背景をつける、指定された以外の方法で色付けをする等をご遠慮ください。

- 反転させない



- 影をつけて表現しない



- 他の要素と組み合わせない



- グラデーションをかけない



- ロゴを切って表示してはいけない



- アウトラインで表現してはいけない



ロゴマークの使用禁止例

- ロゴを引き伸ばす、圧縮する、書体を変更する、影をつける、背景をつける、指定された以外の方法で色付けをする等をご遠慮ください。

- サービス名称、タグライン、シンボルデザインを単独で表示してはならない。※アイコンを除く

Okayama Japan
Together Under Radiant Skies

- 指定上に設けた余白内に文字や他のデザイン要素を入れない



- 指定色の濃度を変えない



- ロゴの太さや大きさを変えてはいけない



- パターン化しない



- 部分的に白抜きにしない



ロゴマークの背景色との関係

- 背景やロゴの明るさを調整する際、図の様にロゴとの背景濃度をおおよそ40%を堺に白抜きで使用してください。
- カラーおよびグレースケールのロゴを使用する際は、背景濃度40%未満にしてご利用ください。
- 写真などを背景に配置する際は、ロゴマークとの重複箇所とのコントラストに視認性の低い箇所などがないか注意してください。



0%

50%

100%



0%

50%

100%